

令和6年度運輸安全マネジメント目標

2024.4.1 旅客（バス）事業部

1 事故防止のための安全指針

安全を確実に提供し、お客様に安心していただける輸送
安心、安全輸送はわが社の根幹

- 1) 安全輸送が社の根幹、お客様から安心してご利用いただける
旅客輸送に最善の努力を尽くす
- 2) 輸送に関連する各規程及び法令を遵守し管理運営の実施
- 3) 輸送に関する情報の公表及び安全管理体制の維持遂行

2 社内への周知

「安全指針」を事務所・休憩室内に掲示すると共に全車両に、安全
運 handing 引き・緊急連絡網を備え付け、引き続き安全意識の高揚に努める

3 安全方針に基づく目標

人身事故（社内外）・健康起因事故ゼロの貫徹
飲酒運転・法定速度等コンプライアンスの遵守

4 目標達成計画

法令教育・実技教育・講習会の実施
乗務員面談（運行・健康・生活等確認把握と指導）
顧客満足度の向上
SAS検査を含む健康診断の完全実施

5 安全に関する情報交換

日本バス協会情報、事故事例の共有とヒューマンエラー等の事故防止
健康診断（SAS含）、運行記録証明書等、適性診断、個人指導等を実施

6 安全に関する反省事項（令和5年度事故分析より）

昨年度は物損事故が3件発生。いずれも予測判断の甘さと安全不確認が原因である
ため、バスの特性を再確認した上での安全運行に努める。

7 改善措置

乗務員・運行管理者・安全管理者との適時な打合せ
各種法令を遵守した教育（研修・講習会）の実施

8 令和6年度目標と5年度結果

目標項目	6年度目標数値	5年度結果	5年度目標達成
追突事故 (軽微な事故を含む)	0件	0件	100%
酒気帯び	0件	0件	100%
人身事故	0件	0件	100%
自動車事故報告規則 第2条に規定する事故	0件	0件	100%
全事故 (5年度3件)	対前年比 10%	前年(4年度) 5件	100%

9 令和5年度事故分析

項目	各種件数（件数）	次年度への対応及び対策	
事故類型	事故総数	事故の3件は、すべて物や駐車 車両への接触であるため、バスの 特性に関して徹底してたまたみ込み 安全運転の徹底を図る	
	単独物損		合計 3件
	車両相互（駐車 車両に接触）		2件
自動車事故報告規則第 2条に規定する事故	1件	0件の継続達成のため、安 全指針の徹底	
0件			
事故要因	予測判断の甘さと見込み運転による安全不確認		
情報	安全情報の警鐘	各種団体・協会等からの 情報開示・掲示・伝達	